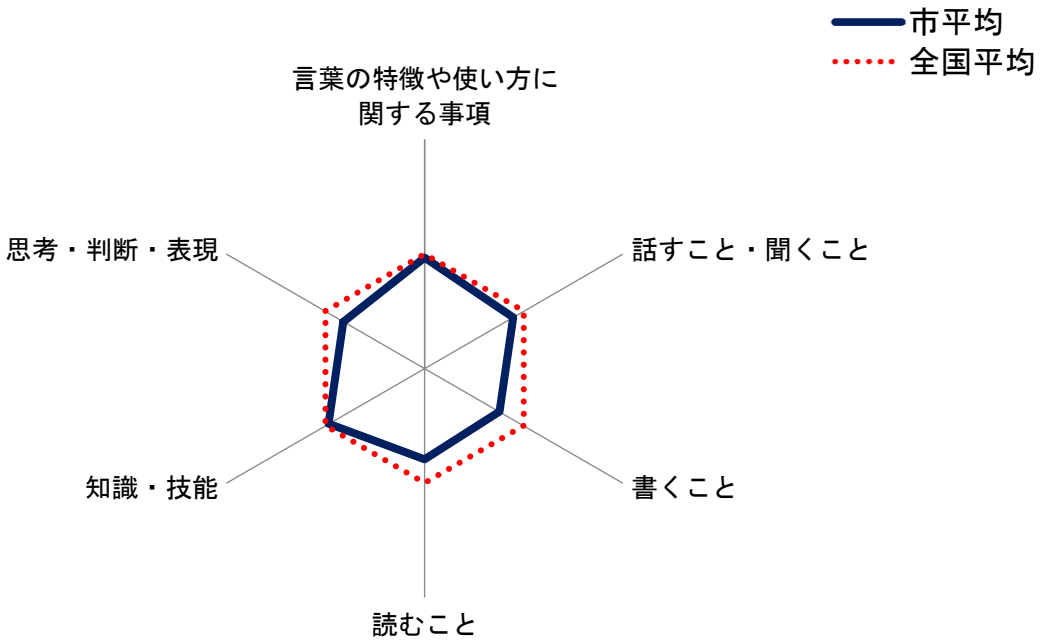
小学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（各教科観点別等の状況）結果

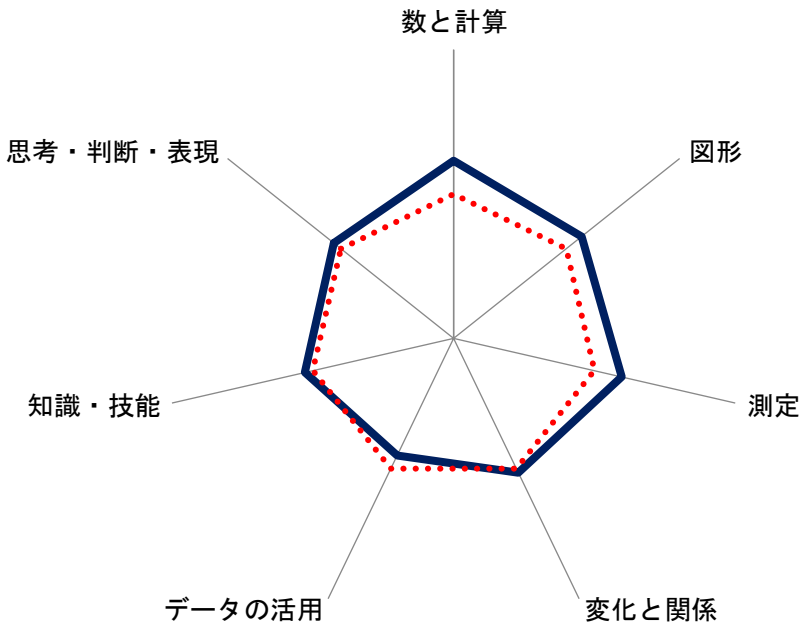
今治市

○　教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

【国語】



【算数】

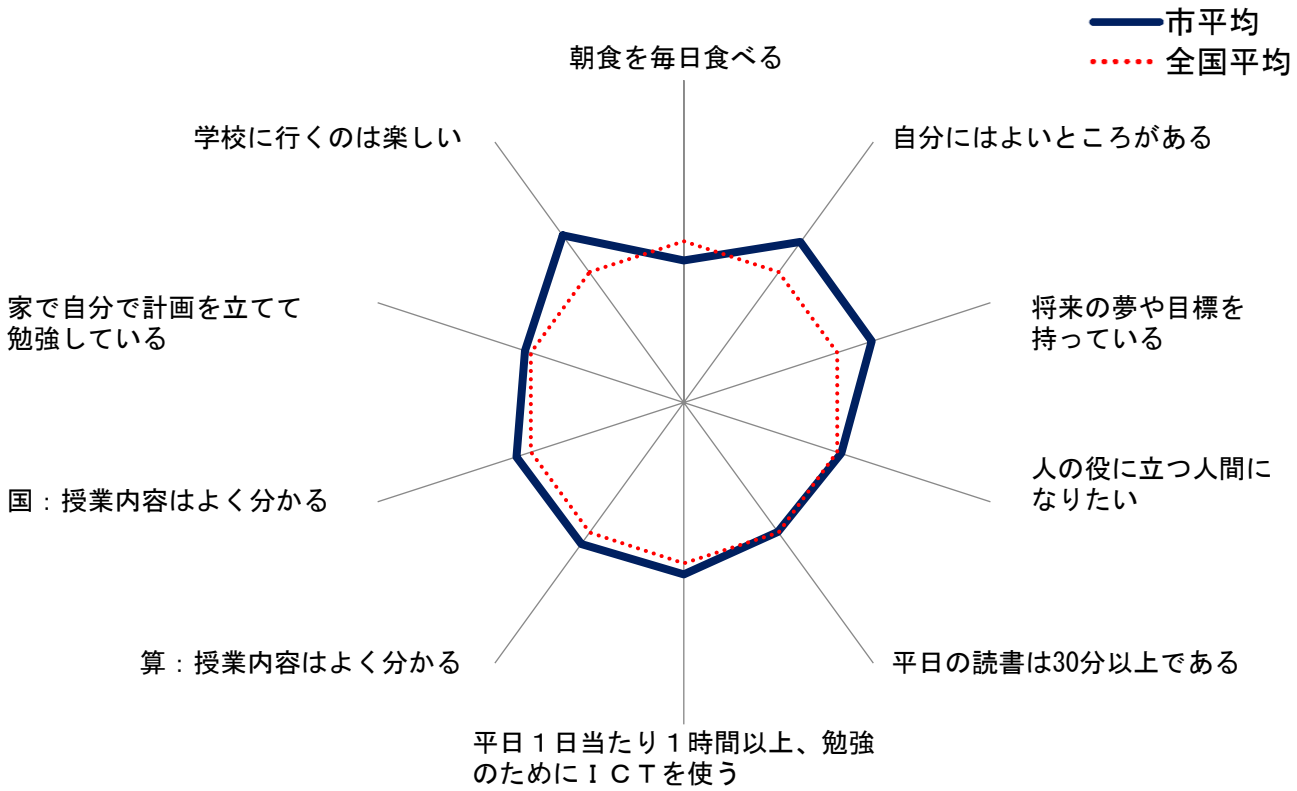


小学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（学習や生活の状況）結果

今治市

○　児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○　結果の分析と改善策

教科に関する調査では、算数の「データの活用」の項目が全国平均を下回っているものの、それ以外の全ての項目が全国平均を上回っており、特に「数と計算」「測定」の項目で良好な結果である。一方、国語は全ての項目において全国平均とほぼ同じか下回っており、特に「書くこと」「読むこと」の項目について課題が見られる。今後、児童一人一人の課題をしっかりと分析し、知識及び技能の確実な定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成が望まれる。

児童質問紙調査では、多くの項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に、「学校に行くのは楽しい」「自分にはよいところがある」の項目の結果が良好であり、一人一人を大切にし、自己肯定感を高める教育活動が推進されている成果がうかがえる。「家で自分で計画を立てて勉強している」の項目が前回調査と比べて改善されている一方、前回に引き続き「朝食を毎日食べる」の項目は全国平均を下回っている。今後も、進んで自分の生活をよりよくしていこうとする児童の育成に向け、学校と家庭、地域が連携して取り組むことが望まれる。